

提 言 書

令和6年11月20日

安曇野市議会

目 次

「移住定住促進のさらなる充実に向けて」…………… 1

「移住定住促進のさらなる充実に向けて」

総務環境委員会

1 現状

安曇野市の総人口は2010年（平成22年）96,479人をピークに減少に転じている。国立社会保障人口問題研究所の人口推計では安曇野市の人口は、2045年（令和27年）には76,474人に減少すると推計している。これに対し安曇野市の総合計画（後期）では、合計特殊出生率の向上と子育て世代の移住定住受け入れの拡大で、将来人口の目標を2040年（令和22年）に86,000人としている。現在の人口は、2024年（令和6年）8月1日で95,985人である。市の転入人口は、10代未満と30代以降が多いが、近隣自治体からの転入も多い。

2 課題

安曇野市の人口減少を抑制し、転入人口を増やすためにはどのような取り組みをしたらよいか課題となっている。総合計画によると安曇野市は転入人口が、2017年（平成29年）から2021年（令和3年）までの5年間で1,203人と県内19市の中ではトップクラスではあるが、安曇野市の魅力・資源を積極的にアピールする中で、次世代につなげるためにも、特に子育て世代にも選ばれる安曇野市にしていく施策が必要になってきている。

3 提言

- (1) 全市的な移住定住推進活動のために、区などの自治組織内部又は関係者間の協力体制が機能するように積極的な支援・調整・協力（三郷小倉地区における移住定住施策の取り組み参照）
 - ①地元区長会の企画への奨励・協力や、区回覧・宣伝への協力
 - ②移住した人たちと県内外の移住定住を希望している人たちの企画・運営への協力
 - ③宿泊施設等での相談活動やイベントなどの開催場所の提供などへの奨励・協力
- (2) 移住者への支援制度の拡大
 - ①空家対策補助金の価格アップ・条件緩和、住宅整備の充実（子育て応援住宅の整備等）、農地付き空き家を含む空き家の利活用、おためし住宅の充実
 - ②空き家バンク登録以外の空き家購入でも支援制度が利用できること
 - ③空き家バンクの透明性、公平性をさらに高め、使い勝手をよくすること（WEB上で閲覧できる物件数を増やすこと、参加する不動産業者数を増やすこと等）
 - ④移住者に対して、住まいや支援制度の情報の周知・広報の充実

- ⑤フェイスブックやジモティの活用など、広く SNS などでの積極的な発信
- ⑥「移住コンシェルジュ」などによるワンストップでの相談受け付け（新潟県三条市の取り組み参照、神奈川県小田原市の「移住サポーター」比較参照）

(3) 「認定 NPO 法人ふるさと回帰支援センター」の団体会員の「展示パネル・資料展示コーナー設置自治体」になることにより、安曇野市の積極的な紹介・売り込みと移住者の獲得（長野県松本市、飯山市、宮田村の取り組み参照）

- ①ふるさと暮らしセミナーの開催やフェアへの出展
- ②チラシやパンフレットなどの資料配布と案内、ホームページ、WEB マガジン、リンク設置などにより、体験ツアーなどのイベント、出張相談デスク、セミナーなどの情報発信と募集
- ③専属相談員の配置

(4) 神奈川県小田原市の先進的な取り組みを取り入れること

- ①市の職員を中心としてボランティアなどによる WEB マガジン「移住・定住ポータルサイト」の運営
- ②「移住サポーター」の委嘱
- ③「移住サポーター」や先輩移住者と移住検討者が安曇野市での暮らしについて情報交換ができる「オンラインコミュニティ」の創設
- ④「成長企業ナビ」のような就職マッチングサイトの活用
- ⑤空き家バンクなどでの空き家・空き店舗活用

令和6年政策提言に関する主な検討経過

年月日	内容
令和5年11月28日	<p>総務環境委員会協議会</p> <p>○政策提言について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月にはテーマを決めて、1・2月には勉強会を行う
令和5年12月15日	<p>総務環境委員会協議会</p> <p>○政策提言について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマは「移住定住促進について」とする ・1月に市の現状把握のための勉強会を開催する
令和6年1月29日	<p>総務環境委員会協議会</p> <p>○安曇野市における移住定住促進の現状と課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住定住推進課から説明を受ける <div data-bbox="564 833 1198 1211" data-label="Image"> </div>
令和6年2月25日	<p>第1回「おぐらわくわくマルシェ」※希望委員のみ見学</p>
令和6年3月8日	<p>総務環境委員会協議会</p> <p>○政策提言について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視察先について協議 ・次回には視察先を決める
令和6年3月13日	<p>総務環境委員会協議会</p> <p>○政策提言について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安曇野市における移住定住促進の現状と課題について、内容確認と質疑応答 ・視察先 <ul style="list-style-type: none"> ・「小田原市」 ・「ふるさと回帰支援センター」 ・「銀座NAGANO」※時間に応じて視察 ・「三郷地域小倉地区」※正副委員長に一任。視察前に行う

令和6年6月7日	<p>総務環境委員会協議会</p> <p>○政策提言について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三郷地域小倉地区における移住定住取組事例について ・行政視察について
令和6年6月19日	<p>総務環境委員会協議会</p> <p>○政策提言について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三郷地域小倉地区における移住定住取組事例について ・行政視察について
令和6年6月24日	<p>総務環境委員会（市内視察）</p> <p>○三郷地域小倉地区における移住定住取組事例について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小倉区長会移住定住推進活動について （小倉区長会相談役 大栗 勲様） ・ファインビュー室山における地域貢献について （ファインビュー室山執行役員支配人 内田俊文様） ・移住して市政に望むこと （移住者 嶋田 湧様＝ギョウザミュージシャン＝） ・館内展示場等見学 げいじゅつ家馨子さんの壁画・小さな美術館 
令和6年6月30日	第2回「おぐらわくわくマルシェ」※希望委員のみ見学
令和6年7月23～24日	<p>行政視察（7月23日（火））</p> <p>○認定NPO法人ふるさと回帰支援センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務内容や全国の先進地の事例などについて  

	<p>○銀座NAGANO</p> <ul style="list-style-type: none"> ・銀座NAGANOの取り組みについて  <p>行政視察（7月24日（水））</p> <p>○神奈川県小田原市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オダワラボの導入経過と現状・課題・実績、移住施策の今後の取り組みについて ・移住定住サポーターの導入経過と役割、実績などについて ・空き家・空き店舗を活用した移住施策について 
令和6年8月20日	<p>総務環境委員会協議会</p> <p>○政策提言について</p>
令和6年9月18日	<p>総務環境委員会協議会</p> <p>○政策提言の中間報告書（案）について</p>
令和6年9月24日	<p>総務環境委員会協議会</p> <p>○政策提言の中間報告書（案）について</p>
令和6年9月26日	<p>全員協議会</p> <p>○政策提言の中間報告</p>
令和6年10月29日	<p>総務環境委員会協議会</p> <p>○政策提言の素案について</p>
令和6年11月8日	<p>「政策提言の素案」を議長へ提出</p>
令和6年11月12日	<p>議会改革推進委員会</p> <p>○政策討論会テーマの確認</p>
令和6年11月12日	<p>政策討論会</p> <p>○提言書（案）について</p>